

進取

法政大学高等学校 同窓会 会報

2012年(平成24年)4月23日(月) 第37号

発行所 法政大学高等学校同窓会
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼 4-3-1
Tel. 0422-79-6233 Fax. 0422-79-6262
<http://www.hoseikd.jp>

発行人 岩村元雄 (同窓会会長)
編集人 斎藤利彦 (同窓会副会長)
題 字 飯田亮三 (校長)



同窓会憲章

われわれ法政大学高等学校同窓会は母校の
伝統風土である「良き師、良き友集い結べり」
の精神を継承し、母校の校格を向上させるこ
とを目的として強力な支援体制を築く。

また「母校の誇り、母校愛、母校への貢献」
を共通理念として会員が一体となった活力あ
る組織を形成するものである。

「法政」の「絆」を大切に

同窓会 会長 岩村 元雄



皆様こんにちは、春暖の
候ご健勝にてご活躍のこ
とをお慶び申し上げます。

昨年の世相を表す漢字
は「絆」が選ばれました。
忘れもしない昨年3月11
日の東日本大震災・福島原
発事故とその後の放射能
問題、加えて夏場台風によ
る記録的な降雨量での大
水害等々、被災された皆様
へ日本各地からそして世
界各国から「ガンバレ東日
本・ガンバレ日本」を合
言葉に助け合い運動が拡
がり愛の手が差しとべら
れました。正に人と人との
「絆」が象徴された光景が
各所に見受けられました。

さて母校は今年創立76
周年を迎えました。3月1
日(木)に無事高校の卒業
式を終了し228名の新
入会員第64期生が同窓会
入会していただきました。
この学年の皆様は文化祭
の名称を従来のプラタナ
ス祭から「鈴掛祭」へと新
たな第一歩をスタートさ
せた世代ですので、同窓会
でも新しい1ページを開
いてくれるのでは?と
期待するところでありま
す。

話が前後しますが2月
18日(土)第27回法政大学
付属高校同窓会役員懇親
会が我が校の当番幹事で
盛況裡に開催されました。
各付属校長・副校長・事
務長もご参加いただきま
したが、席上最近の法政大
学のスポーツの低迷が話
題となりました。ご来賓の
法政大学徳安常務理事よ
り、大学でも「明日の法政
を創る」審議会対策が検
討され「付属校改革・高大
連携作業部会」が設置され
てスポーツに限らず文武
両道付属に大いに期待す
ることになりましたとの
事。

今更ながらの威はある
ものの、東京6大学の中
ではW大・K大・M大等付
属校出身者が大学でも活
躍している姿を見せつけ
られる、法政も付属高か
ら? いや付属中? から
優秀な学生を育成してい
かなければ!!と期待す
るところであります。指
導者もしっかりして欲し
い!! スポーツOB氏の
一言も付け加えておきま
す。

昨年6月19日(土)3年
に1回開催の第20回総会
を法政大学から増田寿男
総長・校友連合会から岡田
安弘副会長をお招きして
市ヶ谷アルカディアに於
いて開催致し、新しいス
タッフでスタート致しま
した。11月には念願であり
ました名簿も広報委員会・
名簿委員の努力で、個人情報
問題をクリアした「鑑」
を12年ぶりに発刊致しま
す。

また、同窓会各委員会の活
動が活発化してきました
ので財政状況が逼迫して
おります。まず第一は年会
費の振り込み増強ですが、
ここ数年一般年会費の収
入は横這いです。現在一番
支出の大きい会報発行を
来年停止するか、年会費を
納めた会員のみ送付する
か、検討が始まっております。
皆様から良き対策があ
ればご提示いただければ
幸いです。

皆様には今年も「明るく、
楽しく・元氣良く」をモツ
トにご活躍されるます
ことを心よりお祈り申し
上げます。

また、同窓会各委員会の活
動が活発化してきました
ので財政状況が逼迫して
おります。まず第一は年会
費の振り込み増強ですが、
ここ数年一般年会費の収
入は横這いです。現在一番
支出の大きい会報発行を
来年停止するか、年会費を
納めた会員のみ送付する
か、検討が始まっております。
皆様から良き対策があ
ればご提示いただければ
幸いです。

また、同窓会各委員会の活
動が活発化してきました
ので財政状況が逼迫して
おります。まず第一は年会
費の振り込み増強ですが、
ここ数年一般年会費の収
入は横這いです。現在一番
支出の大きい会報発行を
来年停止するか、年会費を
納めた会員のみ送付する
か、検討が始まっております。
皆様から良き対策があ
ればご提示いただければ
幸いです。



「安全・安心」「信頼と共同」を 確かなものにして飛躍を

法政大学高等学校
校長 飯田 亮三



学校は、「教科教育」と「生活指導」が両輪と言われますが、わけても「教科教育」が重要です。また入口から出口と言われるように、「入試」と「進路」が重要であります。「教科」「生活」「入試」「進路」の4分野がしっかりとした学校づくりを展開していきたいと考えています。

この2年間、中学3年生4クラス全員の校長面接、そして専任の先生方全員とも積極的に個別面談をおこなってきました。本校の教師集団のチームワークと団結が強まれば、さらに学校は飛躍すると考えていますが、クラブ活動の前進もそうした環境の中で実現していくものと確信しています。

一人ひとりの教師という人格の中に、「教科教育の力」、「生活指導の力」、そして「学校をつくる力」が育っていかねば教育づくりはうまくいきません。その3つの力を伸ばすために教師は大いに研鑽を積まないとけないのですが、日々の教育活動の中でチームとしての問題解決能力・教育力量の向上をはかり、チームワークのよい教師集団をつくりあげること、そうした中で個人の力量も伸ばされていくものだと思います。同窓会の方々との交流も教師を育てる大きな力となっていると考えます。

人間の認識は一面のことであることを免れません。これは教師といえども例外ではありません。そうした不十分さや誤謬から逃れるためには、討論や、理性的・建設的批判がどうしても必要です。重要なことは、対話であり討論です。対話においては論駁ではなく、一致点の発見による合意形成。止揚の論理と寛容の倫理。広範な人々の間での対話が現実的な力になります。

法政大学の建学の精神は自由と進歩であり、法政高校の学風は自主自律であります。自主的・批判的能力の育成、すなわち自分の頭で考え、自分の頭で判断し、自分の頭で行動できる人間を本校がめざしている所以です。自主的・批判的能力形成の重要性を強調し続けることはありません。

2010年度は「安全・安心」、2011年度は「信頼と共同」をテーマとして、学校再生・教育再生の取り組みを続けてきました。2012年度は、こうした「安全・安心」「信頼と共同」をさらに確かなものにして、輝かしい法政中高を実現するためのその一歩を踏み出したいと決意しています。

2012年度の体制ですが、昨年度に引き続き、校長として私飯田が、副校長として友松利英子・鈴木たつみ両名が任にあたりますので、よろしくお願い申し上げます。

ホームカミングデー



11月26日(土)、92名の出席者が交流を深めました。
今回は卒業生と本校OB教員による座談会「歴史をふりかえる」を企画し、「昔の校舎の様子や、教育指導に対する思いを諸先生

から改めて伺い感慨深かった」等の感想が寄せられました。

OB教員からは、戦後の貧しい時代も「温かい人間関係」があり「教員が熱心に議論」したことや、「生徒募集のため学校回りをした時期もあるが、どんなに苦しくても学校は授業、教育と研究で立て直そう」というスローガンの元、保護者とともに学校づくりをした」といった経験が語られました。

懇親会でも様々な世代の卒業生が活発に意見を交わし、親交を深めました。

よき師よき友、集い結べり

実行委員長 松浦 麻紀子

平成23年度事業報告

〔平成23年〕

4月6日(火) 法政大学中学・高等学校入学式に役員出席

4月16日(土) 臨時役員会

4月29日(金) 春季高校男子バスケットボール大会兼関東大会 役員観戦

5月28日(土) 同窓会会報「進取」第36号発行

6月4日(土) 法政プラタナス会総会役員出席

法政大学第二高等学校同窓会総会役員出席

6月12日(日) プラスバンド会 第44回定期演奏会 役員観賞 金一封贈呈

6月19日(日) 法政大学高等学校同窓会総会開催(於アルカディア市ヶ谷 出席者・172名)

7月14日(木) 第93回全国高等学校野球選手権西東京大会に法政高校出場 同窓会役員多数応援に参加、野球部父母会に金一封贈呈

7月23日(土) 第一回同窓会役員会

8月10日(水) 松永一先生、学校長、同窓会長との対談

8月16日(火) 平成23年度全国高校サッカー選手権大会 第7地区予選一回戦 役員観戦 金一封贈呈

8月18日(木) 平成23年度全国高校サッカー選手権大会 第7地区予選二回戦 役員観戦 金一封贈呈

8月26日(金) 2011ジャパンカップ プチアリーディング日本選手権大会に法政高校出場 役員応援 金一封贈呈

9月2日(金) 臨時役員会

9月11日(日) 平成23年度全国高校ラグビーフットボール選手権大会 東京都予選に法政高校出場 役員観戦 金一封贈呈

秋季東京都高等学校野球大会一次予選に法政高校出場 役員観戦

法政大学高等学校同窓会 平成22年度収支決算書

(22.41 ~ 23.3.31)

収入の部 (単位 円)				
科 目	款 目	予算額	決算額	差 異
繰越金		3,245,445	3,245,445	0
会 費		4,750,000	3,832,310	△917,690
(イ) 入 会 金		1,610,000	1,596,000	△14,000
(ロ) 新入会員年会費		690,000	684,000	△6,000
(ハ) 年会費・寄付		2,100,000	1,468,310	△631,690
(ニ) その他会費		350,000	84,000	△266,000
雑収入		50,000	19,098	△30,902
計		8,045,445	7,096,853	△948,592
経常収入		4,800,000	3,851,408	

支出の部 (単位 円)				
科 目	款 目	予算額	決算額	差 異
経常費		1,908,000	1,535,363	372,637
(イ) 学校協力費		640,000	558,141	91,859
(ロ) 会議費		130,000	44,358	85,642
(ハ) 組織活動費		600,000	425,460	174,540
(ニ) 印刷費		120,000	0	120,000
(ホ) 通信費		650,000	35,935	29,065
(ト) 事務用品費		300,000	300,000	0
(チ) 雑費		125,000	133,327	△8,327
事業費		2,450,000	2,238,412	211,588
(イ) 会報発行費		1,950,000	1,899,663	50,337
(ロ) H P 費用		200,000	117,882	82,118
(ハ) 委員会費		300,000	220,867	79,133
積立金		500,000	500,000	0
予備費		124,000	40,000	84,000
小 計		4,982,000	4,313,775	668,225
次 年 度 繰 越 金 計			2,783,078	
合 計			7,096,853	
経常支出		4,982,000	4,313,775	

法政大学高等学校同窓会 平成23年度収支予算書

(23.4.1 ~ 24.3.31)

収入の部 (単位 円)				
科 目	款 目	前年実績	予算額	備 考
繰越金		3,245,445	2,783,078	
会 費		3,832,310	6,680,000	
(イ) 入 会 金		1,596,000	1,631,000	新入会員入会金7,000円×233名
(ロ) 新入会員年会費		684,000	699,000	新入会員年会費3,000円×233名
(ハ) 年会費・寄付		1,468,310	2,100,000	年会費振込等 3,000円×700名
(ニ) その他会費		84,000	2,250,000	同窓会総会費・新年会会費補助等
雑収入		19,098	50,000	グッズ売上・預金金利等
計		7,096,853	9,513,078	
経常収入		3,851,408	6,730,000	

支出の部 (単位 円)				
科 目	款 目	前年実績	予算額	備 考
経常費		1,535,363	2,210,000	
(イ) 学校協力費		558,141	640,000	学校行事・生徒部活動援助
(ロ) 会議費		44,358	130,000	会議諸経費
(ハ) 組織活動費		425,460	800,000	校友連合会年会費・各種広告費・各会参加費
(ニ) 印刷費		0	10,000	PC等諸事務用品
(ホ) 通信費		35,935	80,000	会議開催通知・後納郵便料
(ト) 事務用品費		300,000	300,000	事務局手当
(チ) 雑費		133,327	200,000	振込手数料・慶弔費等
事業費		2,238,412	4,340,000	
(イ) 会報発行費		1,889,653	1,940,000	同窓会報発行費用・写真現像・プリント代
(ロ) H P 費用		117,882	300,000	HP費用・プロバイダー料・インターネット接続
(ハ) 委員会費		220,867	2,100,000	クラス委員会・新年会合わせ補助・付属校役員会補助
積立金		500,000	500,000	名簿改訂版作成のための積立
予備費		40,000	150,000	事業部委員会の50,000含む
小 計		4,313,775	7,700,000	
次 年 度 繰 越 金 計		2,783,078	1,813,078	
合 計		7,096,853	9,513,078	
経常支出		4,313,775	7,700,000	



鈴掛祭という新しい名称の下で、法政高校文化祭の実行委員長として舞台に立つことができ、大変嬉しく思っています。でもそれは、文化祭実行委員の皆が支えてくれたできたことです。協力してくださった先生方にも感謝しています。

今年の文化祭のコンセプトは「今、私たちにできること」です。これは、昨年3月11日に起きた未曾有の大震災の際に考えさせられたことです。人は一人じゃ何もできない。しかし協力し合えばなんでもできるという思いでこのコンセプトになりました。このコンセプトの下に、今年は文化祭

チャリティーという新しい委員会を立ち上げることができました。

スローガンは「道（たどる）」です。このスローガンは、それぞれの人生にはそれぞれの道があるけれど、道はつながっていて、助け合わなくては生きていけないということを決まりました。

この文化祭で得た団結力、達成感が今後の人生に少しでも役立てられたらと思います。今年の文化祭は集客数も上回り、盛況のもと終わることができました。関わってくれた全ての方、本当にありがとうございました。

「文化祭を振り返って」

文化祭実行委員長 杉山了伍



- 9月18日(日) 秋季東京都高等学校野球大会 一次予選 役員観戦
- 9月24日(土) 法政大学中学高等学校文化祭を役員多数見学
- 第二回同窓会役員会
- 10月2日(土) 秋季東京都高等学校野球大会に法政高校出場 役員観戦
- 10月21(金)・22(土)・23(日) 校友連合会鹿児島大会に役員出席
- 10月23日(日) 秋季高校男子バスケットボール大会 新人戦 役員観戦
- 10月26日(水) 法政プラタナス会秋季バス旅行に役員参加(川越方面へ)
- 10月30日(日) 秋季東京都高等学校サッカー大会 新人戦一回戦 役員観戦
- 11月3日(木) 秋季東京都高等学校サッカー大会 新人戦二回戦 役員観戦
- 11月20日(日) 秋季高校女子バスケットボール大会 新人戦 役員観戦
- 11月26日(土) ホームカミングデー参加 同窓会名簿に代わる記念誌「鑑(2011)」発行
- 11月27日(日) 三鷹市民駅伝大会に陸上競技部出場 役員応援 スポーツドリンク贈呈
- 12月3日(土) 法政プラタナス会忘年会 役員出席
- 〔平成24年〕
- 1月20日(金) 新年役員顔合わせ会
- 1月26日(土) 校友連合会オール法政新年を祝う会 役員出席
- 2月18日(土) 第27回付属校同窓会役員懇親会
- 於 中野サンプラザ 出席者…75名
- 臨時役員会
- 2月29日(水) 新卒クラス委員への同窓会説明会
- 予算委員会
- 3月1日(木) 法政大学高等学校卒業式に役員出席
- 3月24日(土) プラスバンド会 第45回定期演奏会 役員観賞 金一封贈呈
- 3月31日(土) 法政プラタナス会 健康お料理教室 役員参加



今年度より陸上部の顧問になりました。4月から部活の方針を刷新して、きちんとやるべきことはやる、自分の好きなことをやらせてもらっているのだから、一切の妥協はしない、ということを繰り返し伝えてきました。

陸上競技部 顧問 木村 越
宇津木政行



特集：法政なでしこ
女子が頑張っているクラブを紹介します

※本文は平成23年度中に各部顧問より寄稿されたものです。

もあるのか、各学年に1人ずつしか女子がいまません。たった1人で部活動に入るということは勇気のいることなので、1人集めるのにも苦労しております。

しかし、一生懸命活動が続けた結果、秋に行われた三鷹市市民駅伝大会では総合で3位という成績でメダルをいただきました(2名他の部活から助っ人をお願いしました)。このことは大きな自信になったように、学内でも少しずつ女子の生徒で新たに陸上部に入ろうか考えてくれる生徒も出てきました。

2012年度は、しっかりとした準備をしたうえで、春の勧誘を頑張り、全国高校駅伝予選会に向けて、まず5人きちんと揃えることを目指しています。

剣道部 顧問 松田 正弘
伊藤 文郎
西田 美弥

5年前の共学化初年度中学入学の、現高二が剣道部女子第一期生です。

昨年度、高校から本校に入学した経験者2名とともに高体連の大会に出場し、3人ながら5人制の試合で初戦を突破したこともあります。

現在、法政中学卒業の高一2名が加わり、5人となっています。段位は参段1名、式段3名、初段1名です。中学の現役部員は中二7名と中一1名で、全員中学



から剣道を始めました。昨年度の新人戦、今年度の春季、夏季、新人戦と四回連続して中体連の都大会進出を果たし、去る1月の第9ブロック研修大会においては準優勝を勝ち取りました。

中学剣道部は三鷹市剣道連盟に加盟しており、三鷹市の強化選手として校外の試合に出場する部員もいます。

ソフトテニス部 顧問 石沢 直人
高倉 康弘

中学テニス部は、女子が全体の3分の2を占める総



勢60名の巨大な部活です。現在は、3年生が引退しましたので約40名ですが、毎年20名ほどの新入生を迎えています。

活動場所は、体育館屋上にて週2回ほど練習しております。コーチも多数登録しているため毎回卒業生のコーチが練習を見ています。生徒たちは、練習方法を工夫して一生懸命練習に励んでおります。

ソフトテニス部 顧問 三宅 進
林 圭介

共学になって以来、軟式テニス部は人気の部活でしたが、今年度卒業した3年生の世代は、なぜか部員が減ってしまいました。

写真はこの時期に頑張った部活を続けてきたメンバーで、この世代に初めて、ついに女子の部長が誕生しました。また、1年生を20数名獲得して部員数を回復しました。現在、男女の比率はほぼ1:1です。



松永怜一先生 大いに語る

2011年8月10日午後1時より2時間、岩村同窓会長立会いのもと、法政大学高等学校 飯田校長と松永先生との会談が行われました。

学校のスポーツをいかに強くするか、情熱溢れるお話を、さまざまなデータを元に時間いっぱい、大いに語っていただきました。

「スポーツ振興は校格を上げる」を推進し、実行することの大切さ、さらに指導者の方針、責任、人間形成、選手の育成など多岐に亘るお話でした。



●松永怜一先生のプロフィール

1931(昭和6)年11月3日、福岡県北九州市生まれ。福岡県立八幡高校で1950年選抜高等学校野球大会出場。法政大学でプレーした後、法政一高監督、堀越高監督を歴任。1965年、母校法政大監督に就任。6年間、12シーズンで3連覇を含む6回のリーグ優勝。1971年からは社会人・住友金属監督に就任。2度の日本選手権優勝。1984年のロサンゼルス五輪では全日本チームの監督として公開競技の野球で金メダルを獲得。この年の11月には世界アマチュア野球連盟最優秀監督賞を受賞。その後は日本野球連盟技術指導委員長、日本野球連盟常任理事、全日本アマチュア野球連盟常任理事、JOC選手強化本部長、全日本野球会議指導者育成委員長などを歴任。野球の普及発展、また技術向上に尽力、その功績が認められ2007年野球殿堂入り(特別表彰)。

第20回同窓会総会 開催される

総会準備委員長 今西 堯

2011年6月19日、アルカディア市ヶ谷にて、元校長先生や付属校同窓会役員ほか参加者多数の中、3年に1度の総会が盛大に開催されました。名譽会長である飯田校長のご挨拶で始まり、法政大学から増田壽男総長のご祝辞そして校友連合会から井上茂秋副会長のご祝辞(乾杯)を頂戴しました。また、松永怜一先生に講演「指導者の義務と責任」をして頂き、大変充実した総会になりました。

ここ10年ばかりの間の試合成績は、一高時代に一度関東大会個人戦に参戦したのが最も善戦した記録ではないですが、みな和気あいあいと、また再来年が六六戦の当番校にあたりますので、気持ちを引き締めて活動しています。

硬式テニス部 高校

顧問 兼坂 壮一
金川 正治

硬式テニスは女子を迎え入れてから今年度で3年目を迎えます。



初代部員があと一歩で届かなかった東京都団体戦ベスト32を今年度の春の大会で2代目部員達が勝ち取り、来年度は3代目、4代目の部員達で、ベスト16を目指して日々の練習に励んでいる毎日です。

現在女子部員は、2年生が6人、1年生が10人の合計16人で練習しています。自分達で練習方法なども工夫して、少ないコート練習

をカバーするべく合理的な練習を心がけています。

「この一球」の精神の元、チーム一丸となって戦う姿勢や、目配り気配りを大切にしてい、テニスのみならず、テニスを通して人間的にも成長できるように指導をしています。どうか応援の程、宜しくお願い致します。

女子バスケット ボール部 中学

顧問 豊田 雄大
藤山 弘幸

部員 3年6人 2年11人 1年12人

部長 大石彩奈(2年)
顧問 藤山弘幸・豊田雄大

法政女バスは礼に始まり礼に終わる行いに責任を持って全てにおいて全力を尽くせ笑顔絶やさないばらの道をも突き進め

IE
S O
H
I E
I

をモットーに、一つでも多く試合に勝てるよう練習に励んでいます。



女子バスケット ボール部 高校

顧問 坂田 史明
曾田 悦代

高校女子バスケットボール部は月火木土日の週5日間、主に体育館メインアリーナで活動しています。

3年生が引退し、新チームとなり、チームの目標を「3部昇格」と決め、全員で一生懸命練習しています。練習は厳しいですが、勝つための過程を大事にして、刺激しあいながらプレーしています。3年生は引退後も合宿や練習に顔を出してくれそうです。部員同士の仲も良く明るいです。

9月の新人戦では、1回戦、2回戦、3回戦まで進み2部のチームと戦い、健闘しました。その日にはOBの方々にも会場で、声援をいただきとても感謝しています。

少しずつの成長ではありますが、今後ともよろしくお願いします。

女子バレーボール部 中学

顧問 松崎 彩子

今年度は部員数が1年生から3年生で51名という大所帯となり、ますます活気が出て日々の練習にも力が入りました。

バレーボールの技術もそうですがスポーツをする者にとって大切なことである礼儀やルールにおいてもきちんと身につけ普段の生活で出せるようになってきました。

明るく楽しく自分に厳しく!! 皆で都大会を目指し頑張ります。

9ブロック夏季大会

9ブロック新人大会

9ブロック私学大会

9ブロック冬季大会

予選敗退



女子バレーボール部 高校

顧問 松尾 明子

日々の練習の中で、ひとつのボールをみんなで見つなぎ、真剣に取りくむことで得られる喜びやチームワークを大切にしながら活動しています。

メンバーがそろわずに試合に出られない時期もありましたが、今では部員が20名になり、毎日の練習に励んでいます。

夏の私学大会では東京私学のベスト32、秋の新人戦では念願の1部大会への出場を果たすことができました。

同時に、さまざまな課題も見つかり、チーム一丸となって課題の克服と、さらに「楽しい」バレーボールを行うためにがんばっています。



弓道部 高校

顧問 牛田 守彦
米山 宏史

弓道部は、1961(昭和36)年の創部で、昨年50周年を迎えた「老舗」である。この3月には記念の会を開催し、大いに旧交をあたためた。

2007年以前は弓道場もなく、少数精鋭(?)で目立たぬ存在だったが、ここ数年で、各学年10名以上を女子部員が占める状況となってきた。大きな変化である。

体育館西側の、グラウンド・バックネット裏の階段を下りて行った所に弓道場がある。木曜と日曜を除き、ここで活動している。夏暑く、冬寒い屋外での「鍛練」である。

冬には、色とりどりの着物をまとって、寒さをしのいでいるが、射場では、タスキを絞め、華やかさの中にも凛々しさを感じていた



スキー部 ■ 中・高

顧問 小林 邦久
笹岡 聡
梅田有希子

スキー部は、2007年度より中学女子部員が入り、益々活気づいています。



今シーズンの実績は、アルペン競技で関東大会に6名出場、東京都高校スキー大会選考会で学校対抗3位に入賞しました。ノルディック競技ではインターハイに4名出場、そのうち2名が国体と高校選抜に出場、他の2名もジュニアオリンピックに出場しました。今年度は高校にも女子部員が1名入り、今後女子の活躍も期待されます。

また、冬合宿中にバジジテスト(SAJ級別テスト)を行っています。現在は、顧問も含めて1級取得者5名、2級取得者15名、3級取得者14名です。

4月には、新入部員を迎えてトレーニングを積んでいきますので、よろしくご声援お願いします。

水泳部 ■ 中・高

顧問 森岡 淳一
小川 太朗
備前 あや

水泳部は中学と高校の水泳部が合同で活動をしているため、合わせて40名近くの部員数となります。

今現在、高校は2学年男子6名、女子2名・1年生男子9名、女子6名の合計23名。中学は2年男子9名、女子2名・1年男子2名、女子2名の合計15名のアットホームなクラブです。今年度の高校の部長は初の女子部長が就任しました。

具体的な活動としては、学校に温水プールがないため、冬はスイミングクラブ等での自主練習および陸上トレーニングが中心です。夏になると屋外プールを使って中高での合同練習を行っています。

我が水泳部の主な特徴としては「チームワークの良さ」が自慢です。中高共に



上位大会を目指して、今年も全員一丸となって頑張っています。水泳が苦手だったり、水泳が好きだったり色んな人がいますが、「水泳部」が好きなのは皆同じ思いです。

選ばれたレギュラー選手中心のチームではなく、全員が選手です。全員で泳ぎ、大会に出て、全員で感動や悔しさを分かち合います。

水泳は、個人競技と言われますが、仲間がとても重要であると感じさせられます。仲間と一緒に泳ぐから、つらくても乗り越えられます。仲間と悔し泣きしたり嬉し泣きしたりするからこそ意味があるのです。

もちろん練習だけでなくプライベートでも部員同士みんな仲良しです。中高共に先輩たちはみんなとても面白くて楽しい人たちがばかりです。練習も厳しいけど頑張れば速くなるので、とてもやりがいがあります。これからもみなさんの応援をよろしくお願いします。

チアリーディング部

顧問 山下 絢子
高校

チアリーディング部 HURRICANESは今年度で創立5年目になりました。創立当初は6人で活動していましたが現在は部員31名で日々練習に取り組んでいます。

先輩達の努力が実り、全国大会フライデートーナメントに2年連続出場するこ



ともできました。今年度は全国大会準決勝出場を目指して毎日厳しく、そして楽しく活動しています。

今年の目標は「執着」「美しく」「強さ」です。チアリーディングというのは見た目華やかに見えるですが、「体力」「心」が健康でなければ人を元気にさせる演技をすることもできません。

まずは、自分達がチアリーディングを楽しむことを忘れず、「感動」を伝えることのできる演技をして HURRICANESの風を吹かせます。



ブラスバンド部 ■ 中・高

顧問 小林 秀年
上山 達典
小林 素衛



今年度のブラスバンド部は中高あわせて72名となり、東京都吹奏楽コンクールで銅賞を獲得、東京都中学校アンサンブルコンテストでも銅賞を受賞しました。

これからも力強さと、やさしさを兼ね備えた、我々にしかできない「法政サウンド」を作りあげるために、部員全員が力を合わせて活動していきます。



音楽部 ■ 高校

顧問 小出 伸
小山 志門

昨年8月23日に日本工学院八王子専門学校校片柳記念ホールで行われた第1回高等学校軽音楽コン

テスト関東大会において、「CLIMAX」(メンバー金子慧(Vo)・田部来人(Gt)・宮田純平(Dr)・芳澤僚(Ba))が奨励賞を受賞しました。

神奈川県240、東京116、その他周辺の県より65バンド、計421バンドから勝ち抜いた20バンドで大会が行われました。

2年連続で出場した女子バンド「ちゅきかまたに」は残念ながら選かられませんが、審査員から高い評価をいただきました。

応援してくださったOB、OG、保護者の皆様、関わっていただいた全ての方に感謝いたします。ありがとうございました。今後音楽部への応援よろしくお願いたします。



演劇部 ■ 中・高

顧問 池田 英志
松村 香奈

演劇部は現在、高校生3名、中学生9名の計12名の部員がおり、そのうち11名が女子です。本校に初め

て女子が入学した2007年度より、いっそう活発になったクラブです。

今年度より新たに東京都高等学校演劇連盟に加盟し、10月2日には東京都高校演劇コンクールに参加、初出場にして見事「奨励賞」をいただきました。脚本は5年6組の本橋佳奈さんのオリジナル「三者面談」で、大道具の製作や照明・音響などもすべて部員自らで行いました。

文化祭では3年4組の三村春風さん脚本の「HAPPY END」を上演し、好評を博しました。夏には八王子セミナーハウスで2泊3日の合宿を、3月には恒例の定期公演を本校で行うなど、今年も精力的に活動しています。

茶道部 高校

顧問 篠崎 裕子

茶道部では、中学生19名、高校生17名（うち男子1名）が中村すみ子茶道教授のご指導のもと、中高それぞれ週1回のお稽古に励んでいます。

1年生は袱紗裁きから始め、1年生の終わりにはお手前を一通り経験します。3年生で卒業する時にはお免状をいただきます。



毎回のお稽古では、季節ごとのお花や掛け軸にまつわるお話先生からを伺い、ご近所の末廣屋喜一郎さんの茶菓とお抹茶をいただきます。

文化祭では、高校生が自分で着付けた浴衣を着てお茶会を催します。

美しい和室で、お手前とおもてなしの心を和気あいあいと学ぶ日々です。

華道部 高校

顧問 堀江 美代

月に2回、池坊の渡辺先生のご指導のもと、生け花はもちろん、フラワーアレンジメント



も練習しております。

同じ花をつかっても、生徒の個性によって作品も大きく変わり、一つ一つの作品世界を鑑賞することが、顧問にとっても大きな楽しみになっております。

日ごろのお稽古の他に、学校説明会の部活動紹介や文化祭では、ミニ講習会を開き、多くの方が参加してくださいました。

来年の文化祭には、ぜひ、華道部展示会に足をお運びくださいますよう、お願いいたします。

美術部 高校

顧問 佐々木常昭

油絵とデッサンを中心に週3日活動を行っています。デッサンは美術の基礎となるものなので、どの生徒も行っています。

文化祭での美術部展示・冬の東京都私立学校展を視野に入れ、生徒が目標を持ち油絵制作に励んでいます。



放送会 中・高

顧問 石川 秀和

放送会は主に週2回、高校生と中学生に分かれてお昼の放送を行っています。校内に箱を複数設置してリクエストを募り、その中から部員が選んで流しています。

また最近はお下校を促す下校放送も行っています。



教職員人事異動

◆専任教員退任者

(2012年3月)

森田 勉 (理科)

曾田悦代 (英語科)

◆専任教員新任者

(2012年4月)

伊賀章子 (英語科)

川島健治 (理科)

◆専任職員異動

(2012年4月)

柿沼直子

学務部学務課

(経営学部)へ転出

鍋田純子

多摩事務部社会学部

事務課より着任

卒業50周年のクラス会

高12期 中谷 宣英

平成22年は我々法政一高12期6組が昭和35年に卒業後、丁度50年を迎えました。当時在学3年間、我々悪童達を懸命に勉学の道に導いて頂いた担任の由井龍三先生は高齢ながら、お元気で今も第一線で執筆活動を中心にご活躍中との事でありました。

この卒50周年の節目に何とかクラス会を開こうとの意図で松浦敏春君と私が幹事となり準備を始めました。まずクラス53名の名簿・住所の確認より始めました。

これには改称・法政大学高等学校同窓会事務局の田村様、二十数年前に行ったクラス会の責任者である杉村勝弘君などの協力の下、解る限り名簿を整理しました。案内状を48名に発送、出席・26名、欠席・14名、住所誤り・5名でした。

欠席の方には、地方に移住する方、病氣療養中の方などもおりました。しかし出席者26名とは当初の私の予想をかるかに超える大人数でした。

平成22年11月19日の当日、場所は吉祥寺聘珍樓、由井先生は颯爽と登場、26名は皆元氣な姿を見せてくれました。

お互いに50年ぶりに会った方も数多く、名前と顔を



確認した瞬間、もう昔のクラスメイトに戻りワイワイガヤガヤと打ち解ける様子は、法政一高で3年間共に学び遊んだ意義があった事を再認識しました。

先生のご挨拶に始まり、出席者が思いを込めて各々スピーチをしました。

この変化に富んだ50年、クラスメイトはそれぞれの道を歩き、真摯にそして誠実に、仕事・家庭・社会に向き合ってきたのでしょうか。2時間半のクラス会があつという間に過ぎました。先生より出席者全員に著書を進呈戴きました。我々は今古希、まだ先は長い。これからのお互いの健康と幸運を祈って散会となりました。いつの日か又のクラス会での再会を念じて。

同窓会名簿 「鑑2011」発刊



1冊 1,500円 (送料込)
購入ご希望の方は同窓会事務局
までご連絡ください。

平成24年度法政大学高等学校同窓会クラス
委員総会を左記のとおり開催いたします。
是非ご出席をお願い致します。

クラス委員総会のご案内

記
期 日 平成24年6月16日(土)
時 間 午後2時 受付開始
午後2時30分 開会
会 場 法政大学中学高等学校
多目的室A・B
会 費 2,000円
議 題 平成23年度事業報告
平成23年度収支決算(案)
平成24年度予算案(案) 他
なお、準備の都合がありますので、ご出欠
の予定を5月末日までに事務局にご連絡
ください。

担当…総務委員長 萩原 光博

プラスバンド部OB・OG会より
同窓会へのお礼状が3月末に届き
ました。

応援してます
同窓会

拝啓 桜の開花が待ち遠しいこの頃
ですが、皆様にはますます御清栄の
こととお慶び申し上げます。
今年もプラスバンド会の定期演奏会にお越
しいただき、ありがとうございました。皆様
に見守っていただけたことは、現役生の励み
になっております。
また、この度は過分なお祝いを頂戴いたし
まして誠にありがとうございました。いた
だきましたお祝いは、現役生の支援と、OB・
OG会の運営に遣わせていただく所存です。
今後とも何かとお世話になることと存じま
すが、どうかよろしくお願ひ申し上げます。
来年も、お待ちしております。 敬具

感動の卒業式

平成24年3月1日(木)

飯田校長先生の式辞。法政大学 社会学部教授の
金原瑞人先生からの祝辞。卒業証書授与。
PTA会長祝辞。記念品贈呈。同窓会会長祝辞。
卒業生表彰。在校生送辞。卒業生答辞。校歌斉唱。
つつがなく感動の式典
でした。



歩み出す入学式

平成24年4月6日(金)

満開の桜の校門を、新中学生が午前、新高校生
が午後、それぞれ入学式が行われました。
毎年の事ですが、中学1年生はかわいいですね。
一月前まで小学生だった子供たち。新鮮です。
高校1年生は4クラスの人数が中学からの持ち上
がり、担任紹介は大変に盛り上がり、
式典後に桜の下でクラス別に
記念撮影となりました。



*** 2011年度新卒クラス委員名(高64期) ***



- | | |
|----------------|----------------|
| 1組：橘和いづみ・上村 昂弘 | 4組：荻野 美佑・船田 隼佑 |
| 2組：杉山 朋佳・安田 燎平 | 5組：高柳 勇斗・宮本 廣樹 |
| 3組：田中 侑大・星谷孝太郎 | 6組：島崎 俊希・宮田 純平 |

会費納入のお願い

会員の皆様には、同窓会活動と母校の情報をお知らせする唯一の手段として、毎年「同窓会報」をお届けしております。約一万三千部の発行です。
決算書でご報告してありますように、かなりの金額になっております。そのうち、発送費が四分の三を占めております。
同窓会の会計は、新卒生の入会金と年会費、それと会員皆様の年会費三千元のお振込みが、主要な財源となっております。
財務状況が厳しいながらも、同窓会の使命として、会報を休刊することは出来ません。将来的には、年会費を納めていただいた方のみに発送するという議論も出ています。これもあつてはならないことと思います。全同窓生のために、会報がお手元に届き次第「会費納入」へのご協力をお願い致します。
(会費納入者の一覧を同封致しましたので、ご覧下さい)

財務担当副会長 相川 欣運

編集後記

昨年はとても忙しく大変な一年でした。会報36号の発行を終え、直ぐに同窓会名簿の制作が始まり、少ないスタッフながらも11月26日に「鑑2011」を発行することができました。同窓会事務局で受付けていますので、是非、お買い求めください。(送料込み1,500円)

前36号までの会報をホームページに掲載しましたのでご覧ください。なお、6号・11号までが見つかありません。お持ちの方は、同窓会事務局にご連絡いただくと幸いです。

今号のHOSEIだよりは、「法政なでしこと銘打ち、共学以来女子の参加により活性化したクラブを特集しました。もちろん男子部員だけのクラブも、活躍を期待し応援しています。

同窓会とクラブ委員の協力体制もより強くなければなりません。卒業生の多大なるご協力をお願いいたします。

広報委員長 今泉直樹 高19期
広報副委員長 大貫光伸 高32期
写真撮影 猪瀬昌哉 高8期

2011年度卒業式表彰者

● 学年優等賞

613 堀江 峻

● 認定海外留学奨学金

613 堀江 峻

物故者

(旧職員)

小川純一郎先生

(元校長・数学)

遠山 親雄先生(国語)

ご冥福をお祈りします